

第 59 回社会福祉セミナー 社会福祉の申請主義を考える

2023年7月9日(日)

講座② 海外との比較で考える「攻めの福祉」の可能性 カナダの事例から考える 二木泉

1. カナダの基本情報とカナダの申請主義
2. 申請を支援する取り組み
 - 1) 情報提供(211・311)
 - 2) アウトリーチ(非営利民間団体の活用)
3. 申請を促すための取り組みの3つの例
 - 1) 非営利民間団体の活用とソーシャルワーカーの活躍
 - 2) ハームリダクション・アプローチ
 - 3) トラウマ・インフォームド・アプローチ

自己紹介

二木泉

- 民間企業・介護福祉士・非営利団体事務局を経て2014年渡加
- 2014-2016トロント大学ソーシャルワーク学部修士修了
- オンタリオ州認定ソーシャルワーカー
- 現在、カナダの高齢者介護施設（中国系の日系人フロア）レクリエーション専門スタッフとして勤務
- トロント大学大学院社会学部博士課程在籍
- 2児の母
- 『月刊ケアマネジメント』（環境新聞社）にカナダの福祉と社会について連載中。



カナダの基本情報



- 人口4,000万人 (2023年6月16日)
 - 人口増加中:2022年は約100万人増*
- 高齢者 19% 子ども(0~14歳)15.6%*
- 難民・移民を積極的に受け入れている
 - 年間50~100万人の経済移民*
 - 都市部は特に移民が多い
- アメリカと似ているところもあれば大きな違いもある
 - 税金による医療制度や福祉制度がある
 - 公務員や準公務員の組合が強くとライキもある

*Statistics Canada

https://www.statcan.gc.ca/en/subjects-start/population_and_demography/40-million

カナダの申請主義

- カナダも「申請主義」である
- 制度によって管轄する政府が異なる
 - 連邦政府：子どもに対する現金給付、物品サービス税/調和売上税(GST/HST)現金給付、コロナ禍特別現金給付、各種税額控除(歯科治療費)など
 - 州政府：生活保護(OW, ODSP)、医療制度(OHIP)、育休・ケア休暇手当
 - 市町村：保育所費用補助、地域センター利用費補助
 - 保育園は直接契約だが、市町村が運営している園は市町村に申し込み
 - 公費老人ホームや訪問介護はHome and Community Care Support Services (オンタリオ州管轄)に申請し認定後に利用。私費は直接契約

連邦政府による給付(子ども手当等)は確定申告(所得があった者、全員行う)によって自動的になされる。ほとんど全ての申請はオンライン化されているが、相談できる窓口がなく情報が届かない場合もある。またパソコンに慣れていない人や電子機器がない人の中には申請できない人もいる。

申請を支援する取り組み | 情報提供

- 多様な方法を用いた情報提供
 - 211: 非営利団体が州内で提供する福祉医療・地域サービスの案内 (サービス提供は非営利団体が行うため)
 - 311: 市が提供するサービスの案内
 - 電話・ウェブ・メール・チャットにより 24時間 365日対応
 - 180言語に対応 (同時通訳あり)
- テレビ・ラジオ・インターネット・電車やバスの広告などを
利用し、制度や給付の広報を行う

The screenshot displays the 'CONTACT 211' page of the Ontario government website. At the top, there is a navigation bar with the 211 Ontario logo, search, about, 211 data, blog, and contact links. The main heading is 'CONTACT 211' with the tagline '211 quickly and confidentially connects people to social services and community programs across the province'. Below this, a 'CONTACT' section lists various ways to reach 211:

- How to Reach 211**
 - Dial 2-1-1**: Toll-Free: 1-877-330-3213, TTY: 855-405-7446. Helpline is answered by real people 24/7, service available in 150+ languages.
 - Text 2-1-1**: Text is available Monday to Friday from 7am to 9pm ET.
 - Live Chat**: Live chat service is available Monday to Friday from 7am - 9pm ET.
 - Email**: gethelp@211ontario.ca. Emails are monitored Monday to Friday from 7am to 9pm ET. Complaints and compliments can be sent to this address.

Below this, a section titled 'Do you know how to make the right call?' features four vertical cards representing different services:

- 2-1-1**: connects individuals to non-emergency community programs and social services in their areas.
- 9-1-1**: responds to life- or property-threatening emergencies.
- 3-1-1**: connects you to non-emergency municipal services, programs and information. (Note: this is not available in all communities.)
- 8-1-1**: connects you to healthcare workers who can provide health advice and information.

At the bottom, there are links for '211 Services Across Canada' (visit 211.ca) and '211 Services Across the US' (visit www.211.org).

トロント市ウェブサイト

- トロント市の情報提供ツールである311
に関して各種言語で提供

311 in Other Languages

Share Print Translate

311 offers information in more than 180 languages. If you have difficulty speaking English, or know someone who does, call 311 for assistance in whichever language you speak. If you are a TTY user, call us at 416-338-0889.

Toronto is proud to be one of the most multicultural cities in the world, and the City makes every effort to provide resources in as many languages as possible. You can now browse the City's website in more than 50 languages using auto-translation (Google Translate) by starting at the [toronto.ca homepage](#). However, there are certain areas and features that are not available in translation. To make a service request or general inquiry in another language, please call 311.

Select a language below for general information about 311:

مدینة تورنتو في خدمتكم

আপনার সেবায় টোরন্টো

多倫多為您服務

شهر تورنتو در خدمت شما

Toronto à votre service

तमारी सेवामा टोरन्टो

Toronto al vostro servizio

당신을 위해 봉사하는 토론토 시

Toronto ao seu serviço

उदाडी मेवा विच टेरेटे

Торонто к вашим услугам

Торонто на услузи

Toronto a su servicio

ரொறன்ரோ உங்களுக்க்கு ஆற்றும் சேவை

Торонто до ваших послуг

ٹورانٹو آپ کی خدمت میں پیش پیش

Toronto sẵn sàng phục vụ quý vị

In This Section

About 311

311 in Other Languages

Contact Information

311 Toronto
Within Toronto city limits: 311
Outside city limits: 416-392-CITY (2489)
Always call 911 for emergencies.
TTY: 416-338-0889
Fax: 416-338-0685
Email: 311@toronto.ca

[@311Toronto](#)

Related Information

[About 311](#)

[311 Toronto Service User Code of Conduct](#)

[Make the Right Call](#)

[Using 311 Live Agent Support](#)

[311 in Other Languages](#)

[311 Toronto App](#)

申請を支援する取り組み 2:アウトリーチ

- アウトリーチ:図書館に「セトルメントワーカー」を配置
 - 特に制度を知らない移民や難民の方向け
 - 無料で生活の相談ができる窓口
 - トロント市の図書館100ヶ所のうち27ヶ所に配置
 - 管轄はカナダ移民局
 - 運営は非営利民間団体に委託

(参照:Toronto Public Library, Settling in Toronto
<https://www.torontopubliclibrary.ca/new-to-canada/toronto.jsp>)

- 非営利民間団体による福祉サービス提供
 - 各団体がそれぞれの言語によるサービス提供
 - アウトリーチワーカーや移民のネットワークを用いた広報
 - オンタリオ州による委託や助成により運営



トロント市図書館ウェブサイト

(図書館にはWifiが完備、PCも多数設置されている)

日本語による日本人向けサポート Japanese Social Services

- カナダ政府認定の非課税慈善団体
- 子どもからシニアまでのさまざまなニーズに対応
- 各種ワークショップやセミナー、カウンセリング、DV等へのサポートまでさまざまな情報やプログラムを提供
- 他の州で日本語での対応が不十分なため広い範囲から相談が来る
- 一方、資金難でありスタッフ数が十分でないという一面も

The screenshot shows the homepage of Japanese Social Services (JSS). At the top, there is a navigation menu with links for Home, Services, About Us, Contact Us, and Support for JSS. The main heading is 'サービス' (Services). Below this, there is a sidebar menu with links for Services, Counseling, Programs, Roles, Users' Voices, and Service Fees. The main content area features a paragraph describing JSS as a non-profit organization providing support in Japanese and English to Japanese immigrants and their families. Below this is a section titled 'JSSの主なサービス' (Main Services of JSS) with three cards: 'カウンセリング' (Counseling), 'プログラム提供' (Program Provision), and '生活情報提供' (Life Information Provision). Each card includes a brief description and a 'くわしく見る' (View More) button. At the bottom, there is a section titled 'サービスの対象者' (Service Targets) listing various groups such as Japanese Canadians, immigrants, international marriages, and working holiday visa holders.

JAPANESE SOCIAL SERVICES
ジャパニーズ・ソーシャル・サービス

ホーム サービス お知らせ JSSについて お問い合わせ JSSへのご支援

サービス

HOME / サービス

サービス

- カウンセリング
- プログラム
- 役立ち情報
- 利用者の声
- サービス料金お支払い

Japanese Social Services (ジャパニーズ・ソーシャル・サービス) は日本文化を背景に持ちながら異文化の中で生活している方々を対象に、言葉の壁、文化の違い、不慣れた環境等の理由で起きる言語、文化面での困難解決にむけて、英語と日本語でサービスを提供します。

JSSの主なサービス

- カウンセリング**
カウンセラーによる問題解決のお手伝い、福祉関係機関などへの付き添いなど
[くわしく見る](#)
- プログラム提供**
生活に必要な各種情報プログラム・ワークショップ・セミナー等の開催
[くわしく見る](#)
- 生活情報提供**
トロント近郊の生活・コミュニティー・安全情報などの提供、関連機関や施設の紹介や連絡
[くわしく見る](#)

サービスの対象者

トロント、又はその近郊に居住する、JSSのサービスを希望される主として日系コミュニティや日本人の方々。下記のような人を対象としてきました。

- ・日系カナダ人
- ・移民
- ・国際結婚をした日本人とその家族
- ・特殊能力ビザで滞在中の日本人
- ・駐在者とその家族
- ・留学生
- ・ワーキングホリデー

申請を促すための取り組みの3つの例

- 1 非営利民間団体の活用とソーシャルワーカー（SW）の活躍
 - SWは民間資格で行政政府・非営利民間団体・病院・施設などに配置
 - 「声をあげる」こと＝アドボカシーや政策立案も重要な役割
- 2 ハームリダクション・アプローチ
 - 例:薬物を安全に接種できるスーパーバイズド・コンサンプション・サービス
- 3 トラウマ・インフォームド・アプローチ
 - 忘れてはいけない政府・SW・教師・聖職者などによる加害の歴史
 - WW II の影響は今も

申請を促すための取り組み | 非営利民間団体の活用とSWの活躍

カナダの非営利民間団体とSWの役割とは…

- ・福祉制度をナビゲートし申請をサポート
- ・行政による（委託・助成を含む）福祉サービスやプログラムの実施と開発
- ・カウンセリング等の心理的サポートと心理セラピー（SW修士以上）
- ・人々の声を拾い声をあげる→制度や政策を提言し、現実していく（反抑圧/AOP/反差別SW）

SWは国の国家資格ではなく、各大学・大学院で独自に養成され、SW協会への登録

AOPとは？

AOP(Anti-oppressive practice = 反抑圧的实践)とは・・・

「個人やグループに対して、不当な行為（個人の行動、社会的な政策や施策など）が行われること（例えば社会への参加権や基本的人権及び個人の自由を侵害したり、信仰、価値観、規則そして生き方を強制したり、安定して生きる道を奪ったりすること）」を社会的抑圧と捉え、意識的・無意識的にかぎらず、抑圧はどこにでも存在するものという前提のもと、抑圧と闘うため社会正義に根差したソーシャルワークアプローチ。

（参照：Bains, D. Ed. (2017) Doing Anti-oppressive Practice: Social Justice Social Work (3rd ed.), Fernwood Publishing. 坂本いづみ他著『脱「いい子」のソーシャルワークー反抑圧的な実践と理論ー』、現代書館。）

反抑圧的実践/AOPとは

反抑圧的実践(反抑圧主義)AOPは
専門職またはそこに関わる人としての
価値観・考え方・方向性・あり方・目的・目標
ともいえ、カナダのSW教育では主流になっている。

ソーシャルワークのグローバル定義

ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。社会正義、人権、集団的責任、および多様性尊重の諸原理は、ソーシャルワークの中核をなす。ソーシャルワークの理論、社会科学、人文学および地域・民族固有の知を基盤として、ソーシャルワークは、生活課題に取り組みウェルビーイングを高めるよう、人々やさまざまな構造に働きかける。

(社会福祉専門職団体協議会国際委員会+日本福祉教育学校連盟による日本語訳)

申請を促すための取り組み 2

ホームリダクション・アプローチ

ホームリダクションとは使用を禁止したり、処罰したり矯正するのではなく、被害を少なくすることを目的としたエビデンスベースド(科学的根拠に基づく)の取り組みや政策例)

カナダのスーパーバイズド・コンサンプション・サービス

- 安全に清潔な器具を用いて薬物が接種できるセンター
- 専門スタッフを配置することでオーバードーズによる事故を防止する。
- トロント市内に9ヶ所+ホームレスシェルター内にシェルター利用者向けセンターも。



Photo by Toronto Star

スーパーバイズド・コンサンプション・サービス

2003年にバンクーバーに公的センターがオープン。トロントでは民間団体が公園にテントを設置したことが最初で2017年に公的センターが保健センター内にオープン。

2021年現在、カナダ全土で37ヶ所、世界的には11カ国に100ヶ所以上ある(ドイツ、オーストラリア、スペイン、オランダ、スイスなど)。

個人による薬物の所持と使用が「非犯罪化」されていることが前提となる。

ハームリダクションは「禁止や処罰はその人の回復の手助けにはならない」というエビデンスに基づく。

ハームリダクションによって

- ・オーバードーズなどの事故が減らせる
- ・専門スタッフがいることで薬物から脱する時の手助けを得やすい。
- ・つながりを持つことで必要な時に各種福祉サービスにつながる事が可能。

参照 : Ontario HIV Treatment Network <https://www.ohtn.on.ca/rapid-response-a-review-of-structural-process-and-outcome-measures-for-supervised-consumption-services/>



Photo by CBC news

これはアウトリーチによって積極的に介入していくよりも、向こうから来るのを待つというアプローチとも言えます。またホームレスシェルターなどでも、匿名で利用できる、ペットを連れて行く、カップルで同じセンターを利用できるなどハームリダクションアプローチが進んでいます。

申請を促すための取り組み 3

トラウマ・インフォームド・アプローチ

支援を求めない人を含め、クライアントが何らかのトラウマを抱えている可能性を念頭において対人援助職が関わるアプローチ

- 「トラウマ」とは自然災害、戦争、事故、事件、暴力、虐待、社会からの阻害などによって生じ、当事者は心理的ストレスから外部との接触を断つこともある。
- SW・行政職員・福祉職員などが2次被害を与える場合も。
- このアプローチはその人の置かれてきた背景や歴史、社会構造を理解した上で、信頼関係を築き、本人の力を取り戻すために協働が必要となる。

専門職による 「加害」の歴史

1800年代後半から1980年代まで先住民に対する迫害があり、SW・教師・聖職者によって15万人以上の子どもが親や地域と引き離され、名前を変えさせられ、西洋の教育を受けるため里親や寄宿舎に隔離された。

15万人以上の子どもが親と引き離され、数千人の子どもが亡くなった。

現在の先住民の人々のアルコールや薬物依存、失業率やホームレスの人の多さを考える時、彼らのトラウマと、世代を超えて受け継がれる、国・学校・制度・専門職などに対する不信感を無視することはできない。



カナダの先住民に対する迫害



Heritage Minutes: Chanie Wenjack https://youtu.be/v_tcCpKtoU0

(再掲)

申請を促すための取り組みの3つの例

1 非営利民間団体の活用とソーシャルワーカー (SW) の活躍

- SWは民間資格で行政政府・非営利民間団体・病院・施設などに配置
- 「声をあげる」こと=アドボカシーや政策立案も重要な役割

2 ハームリダクション・アプローチ

- 例:薬物を安全に接種できるスーパーバイズド・コンサンプション・サービス

3 トラウマ・インフォームド・アプローチ

- 忘れてはいけない政府・専門職などによる加害の歴史
- WW II の影響は今も

日本とは状況が異なり具体的な導入は難しい部分もあるが

- 福祉制度の利用に関するハードルを低くしていく
- 福祉制度やサービス利用や、利用者へのスティグマをへらしていく
- 専門職として自分たちの立場や実践を振り返る ことが大切なのは。

参考資料

『脱「いい子」のソーシャルワーカー反抑圧的な実践と理論』

坂本いづみ・茨木尚子・竹端寛・二木泉・市川ヴィヴェカ著、現代書館

I AOPを知る

- 1 反抑圧的ソーシャルワーク(AOP)とは何か
- 2 カナダでのソーシャルワーク教育の状況と課題

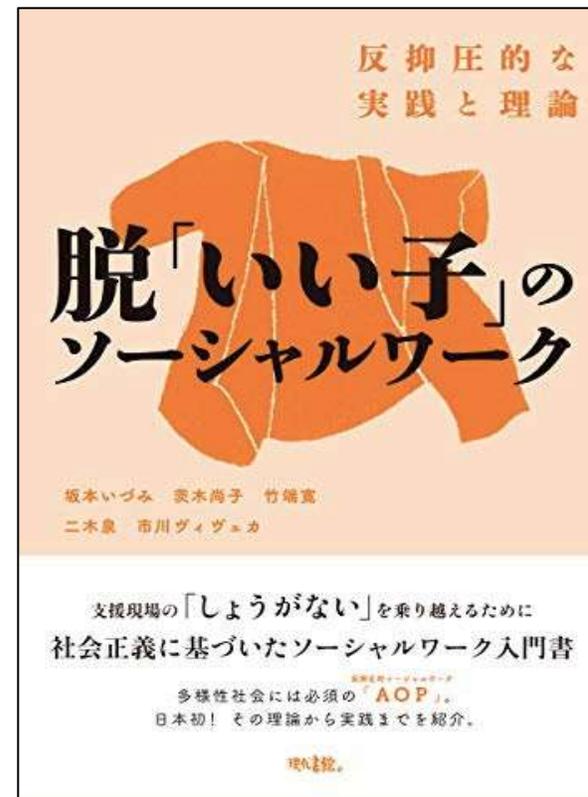
II AOPの可能性

- 3 「私」から始めるAOP
- 4 ささやき声の共鳴から生まれる私たちのAOP

III AOPと日本の現状

- 5 日本のソーシャルワーカー教育とAOP
- 6 精神障害と抑圧・反抑圧
- 7 障害当事者運動にみるAOP
- 8 支援者エンパワメントとAOP

終章 明日から始める反抑圧的ソーシャルワークのタネ



ご質問ご感想はこちらにお願いします。

<https://izuminiki.mystrikingly.com/>